

## 2023年 鹿児島特別国民体育大会水泳競技大会の選考について

一般財団法人宮城県水泳連盟 R5.1.15

1月7日（土）に開催されました本連盟常務理事会において、標記国体の選考方法について下記のとおり決定しましたのでお知らせいたします。

### I. 競泳

- (1) 2023年度の県水連主催 50m 長水路プールで公認大会は予定なし。(公財)日本水泳連盟競技委員会から国体標準記録は短水路設定は行われないので、他県で開催される長水路の公認記録により選考する。
- (2) 選考する対象の大会は下記のとおり。
  - ① 令和5年4月1日以降～本県国体予選最終選考会までに、他都道府県で開催される公認大会(50m長水路大会)で国体標準記録を突破した者の中から選考する。中学3年生については東北中学校大会が国体エントリー期期限内であれば採用する。
  - ② 他県大会に出場を希望する場合中学生・高校生については必ず、宮城県水泳連盟を通して出場許可を得ること。(開催県の受け入れが承認された場合のみ可能となるので、理事長・強化委員長へ事前に相談すること)
  - ③ 大学生および成年は、上記②が必要な場合は同じく県水連の許可を得ること。ただし、県外大学に在学の者(ふるさと登録が必要)は所在する都道府県や所属大学の承認のもと出場できる場合は、国体予選最終選考会にエントリーする以前にその旨を本連盟に届け出ること(理事長・強化委員長担当)。
  - ④ 他県開催の受け入れについては参加人数の制限がある場合は調整することがある。その場合は日水連資格表(2022年度)により参加資格を決定する。
- (3) 上記(2)のいずれの場合も宮城県国体予選最終選考会(G21短水路)7月29日(土)へ必ずエントリーすること(国体種目・国体区分を明確にすること)。最終選考会(短水路)は国体リレー種目へ出場する場合参考タイムとすることもある。その場合対象となる種目のタイムは長水路換算表(本連盟設定による)を設定し参考とする。

### II. AS・水球・飛込・OWSは昨年度と同様の予選会結果により選考する。

- ※ 水球は国体選抜トライアルの結果により県選抜選手を選考し東北ブロック予選会代表とする。
- ※ OWS 釜石根浜OWS大会結果で選抜する。

問合せ先  
(一財)宮城県水泳連盟  
理事長 千葉和喜  
強化委員長 佐藤能基  
(JSS南光台 ☎ 022-252-5300)